

## 【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2024年 10月 31日
留学先大学	コペンハーゲン大学（日本語名） Copenhagen university（現地言語名）
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している（以下に学部等名を記入） ※学部等名 日本語名：人文学部 現地言語での名称：Humanity  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他：
留学期間	2024年08月～2025年06月
明治大学の所属学部等 ※学部・学科・研究科・専攻等	情報コミュニケーション学部
学年 ※出発時の本学での学年	4年生

**I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。**

- ビザの発行はなるべく早く / 当初は8月末に渡航予定でしたが、プレセメスター（自由参加）が8月5日から始まるということで、日本でビザを受け取ることができずに渡航した。2か月ぐらいはかかるから5月末から6月上旬には築地のビザセンターに行って申請を済ませたい。結局デンマークで受け取ることができましたが、しばらくの間不安でした。
- 荷物の輸送はお金がかかる / 僕はスーツケース1つで行きました。なぜなら、入らないものは後で段ボールに入れて輸送すればいいと思っていたからです。しかし実際に親に輸送を頼むことになり、日本から海外への輸送の複雑さを知りました。結局送れないものは現地で購入し、5万円も輸送に払っています。これならばスーツケースを2つにして、少し高い受託荷物料を払って一気に運んだほうが良いと思います。
- キャッシュカードの海外対応確認 / デンマークはクレカ社会なので現金はいりませんが、他の国を旅行する際に現金が必要になることがあります。そのため、自分のキャッシュカードは海外でも使えるのか確認したほうが良いです。
- 心の準備 / 忘れがちですが心の準備は大切だと思います。僕は渡航前日までゼミ合宿に行っており、完全に友達に囲まれたコンフォートゾーンで自分が明日から一人で生きていくことを忘れていました。ゆえに、気づいたら飛行機に乗っていて、気づいたら空港、そして寮の前にいました。あまりにも日本の生活とのギャップが大きかったため、最初は精神的につらかったです。留学前のラスト日本ライフもほどほどに。すごく寂しくなります。

**II-1. 留学のための渡航前手続き（留学ビザ） ※詳細に記入して下さい**

ビザの種類：Student VISA	申請先：SIRI
ビザ取得所要日数：2 か月 (申請してから何日/ 何週間要したか)	ビザ取得費用：57790(VISA 申請費)+4650(VISA 発効費)
<b>1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？ また、どのように手配しましたか？</b>	
<p>神聖書類/パスポート現物と全ページのコピー/明治大学の在学証明書/残高証明書/Case order ID(支払い済み)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 申請書類/コペンハーゲン大学より書類がオンラインで送られてきます(たしか5月20日あたりだった)。印刷して書き込んで持ってきます。</li> <li>2. パスポート現物と全ページのコピー/文字通りすべてコピーします。表紙と裏表紙も忘れずに。</li> <li>3. 明治の在学証明書/校内で300円で発行できます。</li> <li>4. 残高証明書/ VISA 申請者の名義口座(親でもokかもしれない)に約月15万円×留学期間のお金が入っていることを証明しなければいけません。デンマークは高い国です。家賃、食費などで月15万ぐらいはかかります。(女性の場合は食費が少し節約できそう)</li> <li>5. Case Order ID(支払済み)/ 予めビザ申請サイトで申請費を払い、Case Order ID という予約番号のようなものを取得します。支払いが済んでからビザセンターの予約が可能になります。</li> </ol>	
<b>2. 具体的な申し込み手順を教えてください。</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. New to Denmark というサイトからビザ申請をして、申請費を払いCaseOrder ID を取得します</li> <li>2. ST1 というコペンハーゲン大学から送られてくる書類を印刷して、手書きで書き込みます。</li> <li>3. 必要な書類をそろえます。銀行から発行される残高証明書はすぐには発行されません。りそな銀行は1週間半かかりました。先に残高証明書をとりに行くことをおすすめします。</li> <li>4. 築地にあるビザセンターの予約をします。</li> <li>5. 予約当日は全ての書類を持っていきます。この時にビザ発行費が5000円ほど必要なので現金で持参してください。そんなに時間はかかりません。</li> </ol>	
<b>3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？</b>	
特にありません。	
<b>4. ビザ取得に関して困った点・注意点</b>	
<p>注意点(上記に既に述べていますが)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. パスポートのコピーは表表紙、裏表紙もします。ビザセンターで足りないところは印刷してくれますが、1枚50円します。</li> <li>2. 残高証明書は取得に時間がかかるので最初にやりましょう</li> <li>3. 余裕をもってビザ申請をしてください。渡航日が早まる可能性があります。</li> </ol>	

## II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

### その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送等）。

お金/ クレジットカードは Mastercard/VISA がいいと思います。JCB は使えないことが多いです。二枚持っておくと安心です。デンマークでは現金は本当に使いません。しかし、海外対応のキャッシュカードは持参してください。旅行中に現金は使うと思います。

携帯 / 携帯の sim カードを物理的に直接変える SIM カードと、携帯のデータだけ変える eSim の 2 つの種類があります。物理的に sim カードを変えてしまうと、日本の電話番号が使えなくなり不便なことが多いと思うので、esim をおすすめします。僕は Ubigi という esim を使っていました。esim はオンラインで簡単に購入できて便利です。旅行先でもわざわざ Sim ショップに行く必要がありません。

荷物運送 / 上記の I でも述べているとおり、思っている以上に荷物運送はお金がかかります。手続きも複雑で、荷物の中身と値段をすべて書き出す必要があり非常に面倒です（母親のコメント）なので、スーツケースを 2 つにするか、最低限の荷物運送にして現地購入するかだと思います。

## III. 現地到着後のながれ

### 1. 到着時の様子

利用航空会社	タイ国際空港				
航空券手配方法	Trip.com ※利用した旅行社・旅行サイト、格安航空券情報等があれば記入				
大学最寄空港名	コペンハーゲン空港	現地到着時刻	8:00		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の出迎え	<input type="checkbox"/> 公共交通機関 ( <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input checked="" type="checkbox"/> その他 (自転車)
移動の所要時間	15 分以下				
空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 電車/空港につくと入口の方に赤い券売機がたくさん並んでいます。そこでチケットを購入してください。					
大学到着日	8 月 5 日 8 時頃				
2. 住居について					
到着後すぐに住居入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 月 日から入居可能だった。			
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ( )				
部屋の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 ( )				
ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (4 人中日本人もいましたが、基本的には留学生のミックスです )				
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ( )				
住居の申込み手順	Housing Foundation という住居サイトが大学側から送られてくる				
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？					
渡航前に見つかった					

3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	8/28-31
参加必須ですか？	<input type="checkbox"/> 必須 <input checked="" type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容と様子は？	アイスブレイク、キャンパスの案内など
留学生用特別ガイダンス	<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった
授業開始日	9月5日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？ いつ、どこで、方法は？ 日数、料金は？ トラブルは？	
CPR ナンバー/3 か月以上滞在する人は申請する必要があります。公式サイトで申請をし、しばらくすると international house の予約フォームが届きます。そこで本人確認をします。2 週間後にカードが郵送で届きます。ちなみに、ビザがないと申請できません。他にも、寮の契約書とパスポートが必要です。	
2. その他現地でした手続きは（健康診断、予防接種等）？ いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
なし	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
なし	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？ 手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
なし	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（5?月覚えてないです、、、日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 到着後に（ 月 日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
オンラインで申請します	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
抽選漏れがあったりすると授業が始まる9月まで変更が可能です。	

VI. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入							
	月	火	水	木	金	土	日
5:00							
6:00							
7:00							
8:00							
9:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床	起床
10:00		ジム	ジム	ジム	Japanese history and society	ジム	
11:00					"		
12:00							
13:00	Gender and Sexuality			Danish culture			
14:00	"			"			
15:00			予習	Japanese café		課題	予習
16:00		趣味で友達とバスケ	"	"		"	"
17:00		"	"			"	"
18:00		"					
19:00			たまに料理頑張る		Friday bar		
20:00			"		"		
21:00			"		"		
22:00					"		
23:00							
24:00							

## Ⅶ. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般について等、自由に書いてください。

3つのポイントに分けたいと思います。「自由時間の多さ」「勉強の大変さ」「生活について」

まず率直な感想は「自由時間が多い」です。週3、2時間の授業しかないうえ、日本にいたときのように往復2時間の通学や週3、4でアルバイトがありません。また、コペンハーゲンでは物価が高いため外食やバーには頻繁に行くことができません。基本的には寮や寮の近くでできることを探さないといけません。そのため、編み物や手の込んだ料理、友達とチェスを始めたりと手軽にできる新しいことに挑戦している日々です。自分を見つめなおすという表現が留学ではよくされますが、3か月海外で生活してみても、自分をみつけるという感覚には出会えていません。今のところ唯一気づかされたこととすれば、日本がいかに素晴らしい国かということですね。

次に、日本の大学とは大きく違って「予習、課題に時間がかかる」というのも強く感じています。授業前には英語のリーディングが10-15ページ（授業差あります）を読まなければいけません。英語の論文を読むというのは思っている以上に体力と時間が必要で、僕の場合は5ページ読むのに1時間かけています。もう無理だと思ったときには chatgpt に頼っています。留学後期には AI に頼ることなく自分でこなせるようになりたいです。

最後に「生活」です。まず現実的なことをお伝えしますが、コペンハーゲンは憧れだけで、金銭的に背伸びをしてくる街ではないと思います。僕の住んでいる寮 (signalhuset) は最安値の寮です。それでも、月9万ほど払います。それに加えて学期開始時には16万ほどを管理費として納めます。家賃だけでも月々かなりのお金を払うこととなります。それに加えて食費です。野菜は安いですが毎日野菜を食べるわけにはいきません。お肉屋乳製品は日本よりももちろん高いです。その他の日用品も日本の2-3倍はすると考えたほうが良いです。そして、もしメトロの定期券を買いたいのであれば月々16000円ほどかかります。デンマークは自転車社会なので自転車に乗れば良いと思うかもしれませんが、ほぼ毎日風が吹いていて、秋冬は雨が降り続きます。僕は自転車に乗っていますが、お金が十分にあればメトロ定期券を買いますね。円安の影響で周りの海外留学生は基本的に全員あなたよりお金持ちです。そういった環境で思うことは多くあります。しかしここまでのお金の話、綺麗ごとばかりでは好きではないのですがお金の話を抜きにするとコペンハーゲンは「非常に過ごしやすい都市」であると思います。メトロは24時間稼働してますし、自転車専用のレーンが整備されています。街の中には税金で支えられているスポーツ施設が多くあり、人工芝でサッカーができたり、立派なコートでバスケットができます。CPRnumberを持つことで医療費は無料になります。また、人種差別を受けたこともなく、デンマークの人々は非常に親切で、多様性に寛容な国です。6-9月は非常に気持ちのいい気候です。（これからやってくる冬は嫌ですが、、、）コペンハーゲン大学の学生もみな真面目で、勉強に対して真摯に取り組んでいることを感じられることもいい刺激になります。

ここまで、よくも悪くもコペンハーゲンの留学について書きましたが、留学に来て将来的に後悔することは無いと思います。一人で生きていくことの大変さを知り生きていく術を学ぶ、料理や家事をこなしてくれた母親や、留学費を稼いでくれた父親の偉大さを身をもって知ることができる。当たり前のように周りにいた日本の友達との存在の大きさを知り、今の僕はより一層自分を支えてくれた、くれている人に感謝をする。英語力や海外経験以上に人として必要なものをこの3か月では得たと思います。

今後はアルバイトを探したいと思っています。